

第66回日本産科婦人科内視鏡・ロボティクス学会学術講演会

スポンサードシンポジウム 3

テーマ「高度肥満症患者における術前減量を考える」

日時：2026年9月18日（金）10:20～11:50

会場：第8会場（花びしホテル2F 芙蓉）

〒042-0932 函館市湯川町1丁目16番18号

座長 馬場 長先生 岩手医科大学 産婦人科学

田中 智洋先生 名古屋市立大学病院肥満症治療センター

基調講演「いま、どんな治療を行う？ －術前減量の現在地とこれから」

田中 智洋先生 名古屋市立大学病院肥満症治療センター

講演1「産婦人科診療における肥満症管理の現状と課題 －ガイドライン作成の動向と当院での取り組み」

野口 拓樹先生 徳島大学 産婦人科

講演2「BMIと子宮体癌手術の安全性 －当科における術前減量の取り組み」

日比野 佑美先生 四国がんセンター 婦人科

講演3「術後も見据えた産婦人科医が行う減量治療」

河野 通晴先生 済生会長崎病院 産婦人科

講演4「高度肥満子宮体癌における術前減量の意義 －ロボット支援手術とセンチネルリンパ節生検による 低侵襲化」

太田 啓明先生 川崎医科大学 産婦人科学

ディスカッション

共催 第66回日本産科婦人科内視鏡・ロボティクス学会学術講演会
富士フイルム富山化学株式会社